

2026 WALKABLE TOWN CONFERENCE

今、急速に変化する千歳駅周辺の街並み。千歳の顔とも言えるこのエリアを、今後どのようにデザインしていくかは、街のイメージや発展に直結します。今回は3名のゲストを招き、人間工学・サービスデザインやアートを活用した、“歩いて楽しい未来の散歩道”を考えます。新しいまちづくりの可能性に触れるトークセッションにぜひご参加ください。

後藤 太一

リージョンワークス合同会社 代表社員
全国エリアマネジメントネットワーク副会長、INTERNATIONAL DOWNTOWN ASSOCIATION 理事。1992年鹿島に勤務、1997年UCパークレー校都市地域計画学科修了後、ポートランド都市圏自治体「メトロ」に勤務。2003年福岡に移住し、エリアマネジメント、都心再生、地域経済開発などの推進主体を立上げ軌道に乗せる。



小林 大二

公立千歳科学技術大学教授
博士（工学）、地域連携センター長

理工学部情報システム工学科教授。人間工学（ヒューマンファクターズ、エルゴノミクス）やサービス工学を専門とし、現在はVR技術やヒューマン・コンピュータ・インタラクション（HCI）、プラントのヒューマンファクターズなどを研究・教育する。



野沢 宏志

芸術アーティスト

野外音楽フェス「JOIN ALIVE」などで会場装飾やライブイベントを行うほか、絵画や創作物の展覧、子ども向けアートスクール「I.M.A SCHOOL」の運営など、千歳を拠点に様々な企業やアーティストとコラボ企画を実施している。



2026. 2. 19 木

場所 まちライブラリー@ちとせ

時間 13:00~14:30

定員 50名程度/無料

主催 千歳市

担当：商業労働課主査（エリアマネジメント推進担当）

↓参加のお申込みはこちら（先着順）



この事業は公益財団法人北海道市町村振興協会(サマージャンボ宝くじの収益金)の助成を受けて実施しています。